

## 11109その他の非鉄金属製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	22 ～ 23	貯線装置内で、ドロップケーブルを両手で修正作業中、ケーブルが外れ輪っか状態となり、左手親指が巻き込まれ、切断した。	33	7	169	500 ～ 999
2	2020	1	9 ～ 10	工場内で、クランプ付ショベルの整備作業中、クランプの油圧シリンダーホースを修理するため、クランプを下げようとしたが、動かなかったためレバースロックを強制的に下げようとした。同作業を繰り返していたところ、一気にクランプが下がってしまい、左肩に当たり左鎖骨、頸椎を骨折、打撲した。	54	6	149	30 ～ 49
3	2020	2	23 ～ 24	機械加工工場の検査場で、コンクリート床上で鋳鉄製品（円板型、直径650mm、厚さ200mm、約120kg）の測定検査中、反対側の面を測定するために手で起こそうとした。その際、製品がバランスを崩して倒れ、右脛に当たって裂傷を負った。	45	6	379	30 ～ 49
4	2020	2	16 ～ 17	汎用旋盤で、金属材料をスコッチブライトで磨いてる作業中、高速回転している材料に、はめている軍手が引き込まれ、右手中指、薬指、第2関節、右手首に欠損、骨折を負った。	68	7	151	10 ～ 29
5	2020	2	22 ～ 23	溶解場から持ち場へ戻ろうとした際、前棚で予熱しているバツカンが手前に傾いて荷崩れし、足に当たって右腓骨近位端骨折、右膝および右足関節に打撲を負った。	52	5	611	50 ～ 99
6	2020	3	20 ～	日頃より腰に違和感があり、帰宅後、腰に激痛が走り、腰椎椎間板ヘルニアを発症した。	38	99	921	100 ～

			21						299
7	2020	3	13 ～ 14	中間処理施設工場で、ベルコンに絡まっている物を2人で除去するため、被災者が安全カバー等を撤去し、動いているベルコンに手を出したところ巻き込まれ、右腕および右肋骨を折った。	43	7	224	～ 49	30
8	2020	3	16 ～ 17	マグネシウムインゴット鑄造時に、本来は手で開けるべき溶解鍋の蓋を足で開けようとした。その際、鍋の中に足が入って火傷を負った。	29	1	341	～ 29	10
9	2020	3	13 ～ 14	加工センターの作業場で、ガス定盤に留った鉄屑を取り除く作業中、鉄屑をハッカーで掛けた状態でホイストを巻き上げたところ、ハッカーが外れてチェーンが顔面に当たり、左眉に裂傷を負った。	37	6	211	～ 49	30
10	2020	4	14 ～ 15	製品をフレコンバックに入れるベルトコンベアーの異音確認中、粉を振り払うため設備停止せず、ローラーに触れた際、手袋が巻き込まれ、右前腕がゴムベルトとローラーに挟まれ負傷した。	35	7	224	～ 29	10
11	2020	5	1 ～ 2	製造工程で不良が発生したため、装置のカバー（約9kg）を取り外して対処した後、カバーを正規の位置へ戻そうと、上体をかがませて取っ手を掴んで持ち上げた瞬間、腰椎捻挫を負った。元々腰を痛めており、シップと腰痛ベルトを装着した状態で業務を行っていた。	24	19	611	～ 499	300
12	2020	5	18 ～ 19	終業時刻に、材料が載った台車を工場内に片付けており、通常はほとんどない台車のパレットから約10cmはみ出していた材料のステンレスに、通路歩行中マスク着用で足先が見にくく通路が狭かったことから、材料の荷姿が良く見えず左足が当たって左足膝外に裂傷を負った。	22	3	611	～ 99	50
13	2020	6	15 ～ 16	板金加工機（成形ローラー）で品物加工中、品物が抜けなくなり、両手で取り出そうとしたところ、右手を巻き込まれ、右手人差し指の表裏に裂傷を負った。	52	7	163	～ 29	10
				被災者は作業員Aと2人組でダイカストマシンへ金型の取り付け作業					



22	2020	11	13 ～ 14	工場内でトラバースの修理作業中、掴み部分の押さえを作業しやす い位置に移動させる操作をしたが、押さえが引っ掛かって動かなか ったので機械の手前から覗き込んだ。そのとき、引っ掛かりが外 れて急に動きだし、右から移動してきたトラバースの掴み部分と 左側のテーブルの間に顔と首を挟まれ打撲および火傷を負った。	53	7	169	～ 29
23	2020	11	2 ～ 3	エアホース置場前で、エアホース（2kg）を片付けるため手で運搬 中、ハンドリフトの爪をまたぐ際、爪に右足先が引っ掛かり転倒 し、膝を地面に打ち、右膝の半月板を骨折した。	68	2	362	～ 29
24	2020	11	10 ～ 11	海外出張から帰国の際、入国時空港検査で新型コロナウイルス感染 症の検査結果が陽性と判定された。	49	90	911	100 ～ 299
25	2020	11	10 ～ 11	同部署内に複数名の新型コロナウイルス感染者がおりクラスターが 発生している中、体調不良によりPCR検査を受けたところ陽性と判 明した。	20	90	911	100 ～ 299
26	2020	11	19 ～ 20	同部署内に複数名の新型コロナウイルス感染者がおりクラスターが 発生している中、発熱してPCR検査を受けたところ陽性と判明し た。なお、勤務中はマスクを着用していた。	25	90	911	100 ～ 299
27	2020	11	12 ～ 13	事務所内で、新型コロナウイルス感染者と20分程度の会話をして感 染した。なお、会話中は、マスクを着用していたが、時々マスクを ずらしていた可能性があった。	50	90	911	50 ～ 99
28	2020	11	14 ～ 15	電動ドリルで穴開け作業中、ドリルの刃が鋼材に噛んで電動ドリル で手を回され、右手薬指を骨折した。	53	7	169	1～ 9
29	2020	12	8 ～ 9	前処理施設の2階、廃酸処理機の大掃除を終え、壁際に固定された はしご（高さ3m、幅40cm、間隔30cm）を下りる際、残り3段を踏み 外して床面に落下し、右足脛上部を骨折した。	46	1	371	50 ～ 99

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。